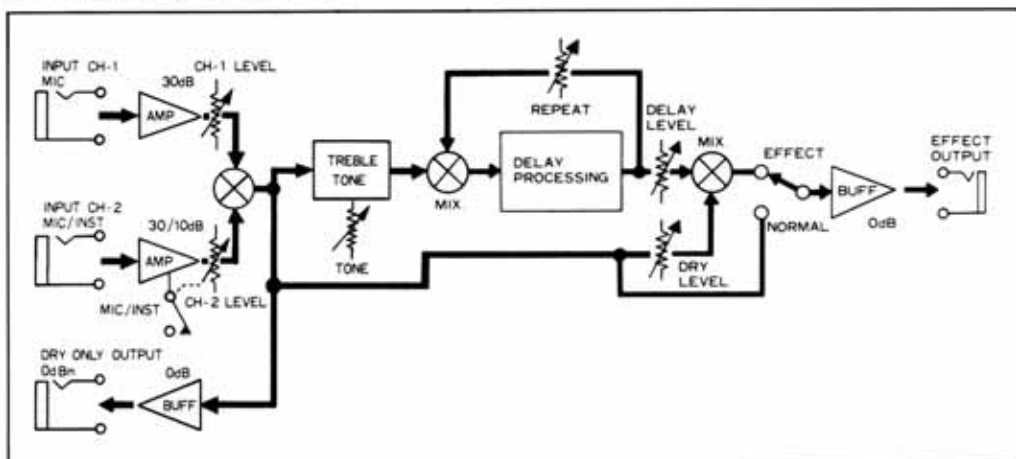


■ブロック・ダイアグラム



■主な規格

ディレイタイム：30msec～400msec

入力特性

チャンネル1：フォーンジャック/アンバランスド
インピーダンス/5k Ω
感度/ -50dBm～-30dBm

チャンネル2：フォーンジャック/アンバランスド
インピーダンス/マイク5k Ω ・インス
トゥルメント100k Ω
感度/マイク-50dBm～-30dBm
インストゥルメント-30dBm～-10dBm

出力特性

ドライオンリーアウトプット：
フォーンジャック/アンバランスド
インピーダンス/10k Ω 以下
出力レベル：0dBm

エフェクトアウトプット：
フォーンジャック/アンバランスド
インピーダンス/10k Ω 以下
アウトプットレベル/0dBm

T.H.D.：ディレイ3%以下
ドライ0.3%以下

1/1 μ Sノイズ：ディレイ-85dBm(IHF-A)
ドライ-100dBm(IHF-A)

定格電源：AC100V・50/60Hz・2.8W

寸法：340(W)×90(H)×170(D)

重量：約3kg

※規格及び外観は改良の為、予告なく変更することがあります。

Maxon®

株式会社 日伸音波製作所

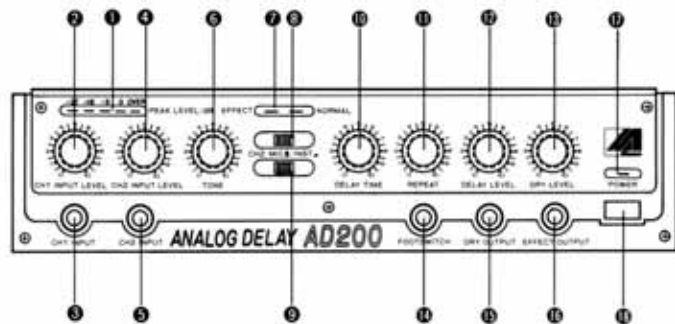
ANALOG DELAY AD200

取扱説明書 OWNER'S MANUAL

■特長

- アナログディレイの心臓部とも云える遅延回路にローノイズBBDを使ったメンテナンスフリーのエコーマシンです。
- コンパウンダーノイズリダクション回路の採用により、ローノイズでクリアなエコーサウンドが得られます。
- 2本のマイクロフォン又は、マイクロフォンと楽器を同時に使用できるチャンネル1とチャンネル2の入力端子を装備しています。
- 5点LEDピークレベルインジケータを装備し、常に歪のない適正レベルで動作できます。
- エフェクトアウトプットとドライオンリーアウトプットの2つの出力端子を装備、2台のアンプを使って時間差によるステレオエフェクトができます。
- ノーマル/エフェクトインジケータを装備、ミセットの心配がありません。
- リモートフットスイッチ(オプションFS4)を用い、リモートコントロールでノーマル/エフェクトの切替ができます。

■各部の名称と使い方



① PEAK LEVEL/dB(ピークレベル)

マイクロフォンやギターからの入力信号のピークレベルを表示するLEDインジケータです。入力大きさに応じて緑→黄→赤の順に点灯します。OVER(赤)のLEDが時々点灯する程度が適正レベルです。

② CH1 INPUT LEVEL(チャンネル1・インプット・レベル)

チャンネル1の入力信号の音量を調節するノブです。右に回すに従ってゲインが上がり、③からの入力レベルに応じた①のインジケータのOVER(赤)が、時々点灯する位置に調節してください。

③ CH1 INPUT(チャンネル1・インプット)

マイクロフォン専用の入力ジャックです。マイクロフォンを接続してください。

④ CH2 INPUT LEVEL(チャンネル2・インプット・レベル)

チャンネル2の入力信号の音量を調節します。⑤からの入力に応じた①のインジケータのOVER(赤)が時々点灯する位置に調節してください。

⑤ CH2 INPUT(チャンネル2・インプット)

マイクロフォン又はインストゥルメントの入力ジャックです。マイクロフォンを接続する場合は⑥のCH2スイッチを■のMICに、インストゥルメントを接続する場合は、⑥のCH2スイッチを▲のINST.にしてください。

⑥ TONE(トーン)

ディレイ音の高音域を補正するボリュームです。センター(5)でフラット、右に回してブースト左に回してカットになります。

⑦ EFFECT/NORMAL(エフェクト・ノーマル)

エフェクト/ノーマルのLEDインジケータです。⑧のスイッチを操作し、エフェクトになった時は緑、ノーマルになった時は赤が点灯します。

⑧ ノーマルとエフェクトを切替えるスイッチです。ノーマル/エフェクトは⑦のLEDで表示されます。

⑨ CH2-MIC ■/INST. ▲(チャンネル2・マイク/インストゥルメント)

チャンネル2の入力選択スイッチです。■の場合はマイクロフォン、▲の場合はインストゥルメントになります。

⑩ DELAY TIME(ディレイ・イタイム)

ディレイ音の遅れ時間を調節するノブです。左いっぱいでは約30msec(1/30秒)のショートディレイ、右に回すに従って遅れの時間が長くなり、右いっぱいでは約400msec(2/5秒)のロングディレイが得られます。

⑪ REPEAT(リピート)

ディレイ音の繰り返し回数を調節するノブです。左いっぱいでは繰り返し音は1回、右に回すに従って繰り返し回数が増加し、右いっぱい付近で連続して繰り返します。このノブを上げ過ぎると、ディレイタイム⑩の調節により発振を起す場合がありますので注意してください。

⑫ DELAY LEVEL(ディレイ・レベル)

エフェクトアウトプット⑬から出力されるエフェクト音のディレイ音量を調節するノブです。右いっぱいでは、ユニティゲイン、左に回すに従って音量が低くなり、左いっぱいではディレイ音が全く無くなります。

⑭ DRY LEVEL(ドライ・レベル)

エフェクトアウトプット⑬から出力されるエフェクト音のドライ音量を調節するノブです。右いっぱいでは、ユニティゲイン、左に回すに従って音量が低くなり、左いっぱいではドライ音が全く出なくなります。ミキサーに接続する場合はこのノブは"0"にしほります。

⑮ FOOTSWITCH(フットスイッチ)

リモートフットスイッチを接続するジャックです。リモートフットスイッチを使用する場合は、⑯のエフェクト/ノーマル切替スイッチは動作しなくなります。

⑯ DRY OUTPUT(ドライ・アウトプット)

ドライ音(生音)のみの出力ジャックです。ノーマル/エフェクトに関係なくドライ音が出力されます。アンプの入力ジャックと接続して下さい。

⑰ EFFECT OUTPUT(エフェクト・アウトプット)

エフェクト音(ドライ音+ディレイ音)の出力ジャックです。⑫のディレイレベルと⑭のドライレベルでミキシングされた信号が出力されます。ディレイ音だけの出力が欲しい場合は⑭のドライレベルは"0"にします。

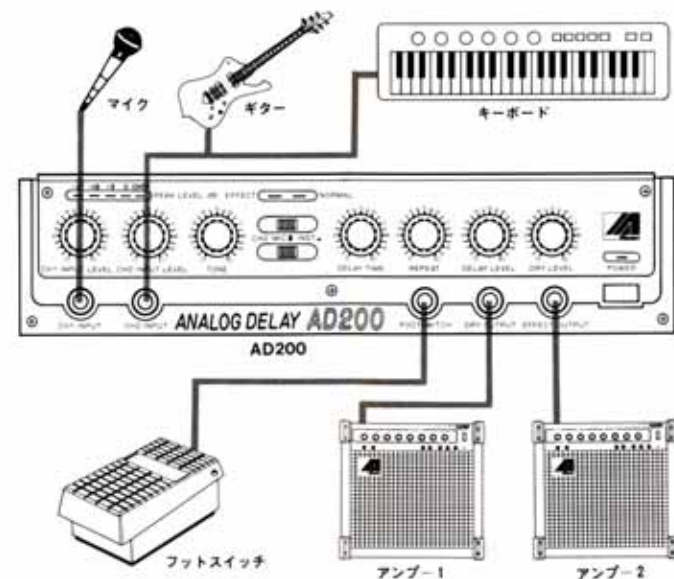
⑱ POWER(パワーLED)

パワーオンのインジケータです。

⑲ POWER(パワースイッチ)

電源のオン/オフスイッチです。▲でオン、■でオフになります。

■接続方法



●ギター、マイクロフォン、キーボードは、インプットジャック(INPUT)に接続します。(マイクロフォンはローインピーダンス/ハイインピーダンスのどちらでも使用できます)

●アンプはエフェクト・アウトプット(EFFECT OUTPUT)に接続します。2台のアンプを使用する場合は、もう一方のアンプをドライ・アウトプット・ジャック(DRY OUTPUT)に接続し、ドライ・レベル(DRY LEVEL)のノブを"0"にします。

●フットスイッチは、マクソン・フットスイッチ「FS-3」又は「FS-4」をフットスイッチ・ジャック(FOOTSWITCH)と接続します。

■ご使用上の注意

●このセットはAC100V専用です。もしAC100V以外の電源電圧でご使用になられる場合は電圧調整器でAC100Vに合わせてください。又、海外でご使用になられる場合は、当社又は当社のサービス機関にご相談ください。

●暖房器具の近くやアンプの上などの温度が上がる場所及び、直射日光の当たる場所での使用はトラブルの原因になりますので避けてください。

●湿気の多い場所での使用や、水気の入ったものをセットの上に置くことは避けてください。

●汚れを落とす場合は、シリコン・クロスをご使用ください。化学洗剤やシンナー類の使用は避けてください。

●アンプのボリュームを大きくしたままで、電源スイッチをオン/オフしたり、電源プラグを抜き差しすると、スピーカーに大きな負担が掛かり破損する恐れがあります。必ずボリュームをゼロにして行なってください。

●セットを移動する場合には、電源プラグや接続コード類を必ず引き抜いてから行なって下さい。